

検索特化型生成AI比較表

機能/ツール名	Gemini Deep Research	Perplexity	Genspark	Felo	ChatGPT Search
開発元	Google	Perplexity AI	MainFunc / Pyramid Consulting	Felo Inc. (日本発)	OpenAI
検索方法	ユーザーの質問に基づいて自動的に多段階のリサーチプランを作成 (リサーチ計画の変更可能)	キーワード、自然言語	AIエージェント (ユーザーの検索クエリに基づいて、複数のAIエージェントが協力し、自律的に情報を収集) AutoPilotエージェント(データ検索、ファクトチェック)	クロスランゲージ情報検索 (CLIR)	対話型
AIモデル	Gemini 1.5 Pro	複数のLLMモデル (ChatGPT4、Claude、Mistral Large、Sonnet 32k など)	独自のAIエージェントと OpenAIやAnthropicなどのサードパーティモデル	高度なAI (「GPT-4o」、「Claude 3.5」、「OpenAI o1」) と機械学習アルゴリズム、ロボティックプロセスオートメーション (RPA)	GPT-4
情報源	Webサイト、学術論文、書籍、統計データなど	Web	独自のSparkpages	グローバルソース	Web
回答形式	詳細なレポート (Googleドキュメント形式でエクスポート可能)、引用元付き	引用元付き	Sparkpages (レポート)、マインドマップ作成、引用元付き	PPTプレゼンテーション作成、マインドマップ作成、引用元付き	要約、引用元付き
関連質問機能		○	○	○	×
強み	高度なAI技術による自律的な調査実行、包括的な情報収集能力、Googleドキュメントとの連携機能	引用元明示、情報多様性、カスタマイズ性	リアルタイムページ生成、情報の統合、広告やバイアスの排除	多言語対応、学術論文検索、マインドマッピング、プレゼン資料自動生成、Notion連携	複雑な質問対応、情報信頼性、多言語対応
弱み	処理時間が数分かかる場合がある、最新情報の反映に遅れが生じる可能性	対話機能不足、情報要約機能	対話機能不足、情報源制限	RAG機能 (外部データ連携) の未実装、クリエイティブな生成能力の制限	情報網羅性、計算コスト
対応言語	英語、日本語など	多言語対応	英語中心	15以上の言語	多言語対応
料金	月額約3,000円 (無料では利用できない)	無料プラン (Standard)、Proプラン 月額20ドル	現在ベータ版で無制限に無料で利用可能	無料プラン、プロプラン (月額2,099円)	無料プラン、有料プラン (月額20ドル)